新版『高校生の美術１』
QRコード
デジタルコンテンツ一覧

充実のデジタルコンテンツに、教科書掲載の QR コードからアクセスできます。教科書連動の詳細な技法動画、生徒の興味・関心を引き出すインタビューや動画作品、より深い学びを引き出す教科書関連作品の画像など、多彩なコンテンツを用意しました。先生の教材準備の負担軽減にもつながる、デジタルコンテンツを是非ご活用ください。

デジタルコンテンツ
トップページ

インタビュー動画
生徒の興味・関心を引き出す短いインタビュー動画です。授業導入に最適な 13 本を用意しました。

動画作品・説明動画
教科書掲載の動画作品や動画だからこそできる説明動画を 15 点掲載しています。

画像
教科書掲載画像、教科書関連画像、教科書の内容を補足する画像などを掲載しています。

技法動画
教科書と完全連動する 300 以上の短い動画クリップで 21 技法を詳細に分かりやすく紹介します。

生徒作品とコメント
教科書掲載の生徒作品 15 点を掲載。発想・構想についての生徒からのコメントが付いています。

QRコードは教科書の一見開きにつき1つ（右ページ右下）となっているため、同一のQRコードに紐づくコンテンツが複数あります。コンテンツによっては、QRコードを開いた際にトップに表示されない場合がありますが、下スクロールをするとすぐに表示されます。

本資料は内容解説資料として、一般社団法人教科書協会「教科書発行者行動規範」に則っております。

日文の教科書情報
詳しくはWebへ!
日文　検索

※本冊子掲載 QR コードのリンク先コンテンツは予告なく変更または削除する場合があります
※QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

インタビュー動画

	教科書内 QR コード掲載ページ
エマニュエル・ムホー	5
永沢まこと	7
淀川テクニック（柴田英昭）	65
関口光太郎	65
柴田文江	71
廣村正彰	71
粟辻美早　粟辻麻喜	71
島峰 藍	77
坂崎千春	81
福岡伸一	157
中野京子	157
奥村くみ	157
渡部潤一	157

動画作品・説明動画

「100colors no.3」エマニュエル・ムホー	5
「積みわら」クロード・モネ　２点の比較	23
「岸辺のふたり」マイケル・デュドク・ドゥ・ヴィット	97
「砂の城」コ・ホードマン	97
「隣人」ノーマン・マクラレン	97
「ストリートミュージック」ライアン・ラーキン	97
「AND『ROID』―持つべきものはトモダチ―」	97
「宮崎県小林市 市民応援 PR ムービー“山奥”篇」	99
「学校紹介の映像」	99
ムンカー錯視（星）	129
解説：絞り	147
解説：シャッタースピード	147
「マイブリッジの馬」を連続写真で見てみよう	149
ムンカー錯視（文字）	154

画像

「眠れるジプシー女」アンリ・ルソー	3
大島理恵 スケッチ　８点	7
永沢まこと 作品　12 点	7
ジョルジョ・モランディ 作品　16 点	7
「ゴーギャンの肘掛け椅子」フィンセント・ファン・ゴッホ	9

中面へつづく ▶

日本文教出版

画像

	教科書内QRコード掲載ページ
「ひなげし」中島千波	11
さまざまな「ひまわり」フィンセント・ファン・ゴッホ　6点	11
視点イラスト・補助線：「リンゴのある静物」セザンヌ	13
視点イラスト・補助線：「台所のテーブル」セザンヌ	13
「醍醐」奥村土牛	15
「醍醐の桜 スケッチ」奥村土牛	15
風景写真 醍醐の桜	15
補助線：「エヴォルトへの道」フェルディナント・ホドラー	17
補助線：「モンパルナス大通りとブドウ園のレストラン」モーリス・ユトリロ	17
「ヴァリーの肖像」エゴン・シーレ	19
さまざまな「自画像」レンブラント・ファン・レイン 12点	21
さまざまな「積みわら」クロード・モネ　12点	23
「記憶の固執」サルバドール・ダリ	25
ルネ・マグリット 作品　9点	25
「洛中洛外図屏風（左隻・右隻）」	27
「信貴山縁起絵巻 飛倉の巻」	31
「かん物はんじものづくし」	34
「新版 はんじ物 虫」	34
「釈迦十大弟子（全10枚）」棟方志巧	39
「芝増上寺」川瀬巴水	39
色の重なりによる効果を考え制作しよう　30点	39
「秋冬山水図 冬景図 秋景図」雪舟等楊	41
「鳥獣人物戯画巻 甲巻」	43
「昼と夜」M.C. エッシャー	45
「上昇と下降」M.C. エッシャー	45
「庭師」ジュゼッペ・アルチンボルド	45
ベン・ハイン 制作風景	45
「ゲルニカ」パブロ・ピカソ	48
「ダヴィデ」ミケランジェロ・ブオナローティ	48
「レースを編む女」ヨハネス・フェルメール	48
「ムーラン・ド・ラ・ギャレットの舞踏会」オーギュスト・ルノワール	48
金印「漢委奴国王」	48
「モナ・リザ」レオナルド・ダ・ヴィンチ	55
補助線：「最後の晩餐」レオナルド・ダ・ヴィンチ	55
補助線：「聖母子と聖アンナ」レオナルド・ダ・ヴィンチ	55
「宇野のチヌ」淀川テクニック　7点	65
仏像の種類	67
「東京オリンピック」使用されなかった写真　2点	73
メッセージを伝えるポスターをつくろう　4点	75
カプセルホテルのサインデザイン	77
イラストレーションのいろいろ　8点	79
さまざまな「あさぎちゃん」　7点	81
日本の伝統文様いろいろ　12点	83
「Butter! Butter!」ヨンキュン・ジョン アイデアスケッチ	85
「EGG CASE」生徒作品	85
「Eggs Box」生徒作品	85
テイクアウト用カップのパッケージ	85
まるっとプラグ アイデアスケッチ・プレゼンテーションボード	87
電動車いす　3点	89
アントニ・ガウディ 作品　7点	91
構成の要素　8点	151
補助線：「氷の海」カスパル・ダヴィッド・フリードリヒ	151
補助線：「キリスト降架」ピーテル・パウル・ルーベンス	151
色の資料 マンセル色相環（10色／20色／100色）	154
色の資料 PCCS 色相環（12色／24色）・トーン分類図	154

技法動画

墨の特性を生かして描こう	41
表情のある手をつくろう	59
特徴的な形を掘り出そう	61
ガムテープと新聞紙で動物をつくろう	65
鉛筆デッサン	133
手のデッサン	133
静物デッサン	135
石膏デッサン	135
水彩画を描く	137
油彩画を描く	139
日本画を描く	141
アクリルガッシュ絵の具で平面構成をする	143
アクリル絵の具で様々な技法に挑戦しよう	143
さまざまな表現方法［スパッタリング・デカルコマニー・マーブリング・スクラッチ・スタンピング・フロッタージュ・ドリッピング・コラージュ］	145

各項目の詳細は右ページへ▶

生徒作品とコメント

「成長」	9	「8月32日」	21
「ペンケース」	9	「陶酔」	25
「雨止む」	17	「全員集合」	25
「あお」	17	「なんでもない朝」	43
「いろどり」	19	「伸びゆく生命」	63
「観察する目」（作品のみ）	19	「遊具」	63
「大笑」	21	「夕刻の揺らつき」	93
		「魔女、旅立つ」	95

技法動画 ※技法名の後ろの数字はクリップ数です。

墨の特性を生かして描こう（4）

［表現の技法］
01 破墨法でかき氷を描く｜02 積墨法でイチゴを描く｜03 筋目描きでブドウを描く

連続写真の制作プロセス

表情のある手をつくろう（23）

［制作プロセス］
芯をつくる：01 土台をつくる ▶02 指の部分の芯をつくる ▶03 手のひらのベースと指の形をつくる **▶粗付け：**04 おおまかに粘土を付ける ▶05 筋やしわのアタリをとる ▶06 筋肉の質感を意識しながら粘土を付ける ▶07 手のひらのバランスを整える **▶塑造：**08 関節を意識しながら指に粘土を付ける ▶09 角度を調節して余分な粘土を落とす ▶10 自分の手を確認しながら粘土を付ける ▶11 不自然な部分や粘土の多い部分を削いで修正する ▶12 しわやその周辺の盛り上がった筋肉を付ける ▶13 腕のバランスを整える ▶14 手相を付ける ▶15 先や爪を成形する ▶16 手のひらや関節を成形する ▶17 手相の線をなじませる ▶18 手の側面のしわを付ける ▶19 細部の微調整を行う 1 ▶20 細部の微調整を行う 2 ▶21 様々な角度から確認して微調整を行う ▶22 完成作品

連続写真の制作プロセス

特徴的な形を掘り出そう（24）

［制作プロセス］
切り落とし：01 側面のデッサンを入れて不要な部分を切り落とす ▶02 上部のデッサンを入れて不要な部分を切り落とす ▶03 デッサンの輪郭に合わせて切り込みを入れる ▶04 持ち手になる部分を残して不要な部分を彫り落とす ▶05 彫り落とした木材に再度デッサンを入れる ▶06 角を削りにぼしの形に近づけていく ▶07 デッサンを入れながらさらに削っていく **▶特徴をとらえて彫る：**08 えらを彫る ▶09 口を彫る ▶10 目を彫る ▶11 体のねじれ具合を調整する ▶12 細部を彫る ▶13 持ち手を切り落として尾びれを彫る **▶細部の調整：**14 表面の凸凹を彫る ▶15 溝やシワを彫る ▶16 尾びれの骨の筋を彫る ▶17 表面の凸凹を整える ▶18 全体の微調整を行う **▶着彩：**19 全体に白色を塗り背中にオリーブ色を塗る ▶20 全体を塗り進める ▶21 鱗や肋骨などの筋を入れて皮の模様を塗る ▶22 再度筋を入れて細かい模様を描く ▶23 微調整を行い完成させる

連続写真の制作プロセス

ガムテープと新聞紙で動物をつくろう（18）

［制作プロセス］
パーツをつくる：01 胴体をつくる ▶02 尾をつくる ▶03 胴体に尾を接合する ▶04 下顎をつくる ▶05 胴体と下顎を接合する ▶06 残りの頭部をつくり接合する ▶07 細部を調整する ▶08 前足をつくる ▶09 指先をつくる ▶10 残りの足をつくる **▶接合：**11 胴体に足を接合する **▶細部をつくる：**12 頭部の細かいパーツをつくる ▶13 胴体と尾の突起をつくる 1 ▶14 胴体と尾の突起をつくる 2 ▶15 歯をつくる **▶仕上げ・完成：**16 微調整と仕上げをする ▶17 完成作品

連続写真の制作プロセス

鉛筆デッサン（7）

［鉛筆の扱い方等］
■鉛筆を削る：01 カッターナイフで芯が長めに出るように削る **■様々な持ち方で描く：**02 寝かせて描く｜03 小指で鉛筆を支えながら描く｜04 立てて描く **■机で描く場合：**05 机の端と膝で画板を安定させる **■イーゼルで描く場合：**06 視線と描く手が交差しない位置にイーゼルを立てる｜07 水平に伸ばした腕が画面の中央に当たる高さにする

手のデッサン（1）

タイムラプス動画

静物デッサン（20）

［制作プロセス］
構図：01 構図を考えながらスケッチする **▶形を取る：**02 画面に中心線を引く ▶03 デッサン用スケールで確認しながら描く **▶修正・確認：**04 位置や形を確かめ修正する ▶05 始めのうちは軟らかめの鉛筆で描く ▶06 絵を逆さにして形を確認する ▶07 絵を遠くから見て全体を確認する **▶描き込み：**08 全体に陰影を加える **▶表現の技法：**09 長い直線を引きガラス瓶の質感を出す ▶10 練りゴムでガラス瓶にハイライトを入れる ▶11 ティッシュで柔らかな反射光を表現する **▶描き込み：**12 リンゴを描き込む ▶13 ティッシュを描き込む ▶14 ガラス瓶を描き込む **▶仕上げ：**15 丸みを意識してリンゴを仕上げる ▶16 しわの質感を意識してティッシュを仕上げる ▶17 細部に修正を加える ▶18 離れた位置から確認して最終調整を行う

［モチーフの位置関係を探る］
測り棒で測る：19 測り棒を水平に持ち高さを比べる

連続写真の制作プロセス

石膏デッサン（27）

［制作プロセス］
大まかな形を取る：01 定規で画面に中心線を取る ▶02 デッサン用スケールで全体を確認する ▶03 測り棒と測り糸で長さと垂直を確認する ▶04 形を確かめながら明暗をつける **▶描き込み：**05 絵を遠くに置いて全体を確認する ▶06 形を調整しながら大まかな明暗を描く ▶07 明暗の調子を加える ▶08 明暗の具合によって鉛筆を使い分ける ▶09 形を面で捉え細部を描き込む ▶10 細部の明暗を調整する ▶11 全体に調整を加える ▶12 細部を描き込む **▶表現の技法：**13 鉛筆を立てて強いタッチで描く ▶14 ティッシュやガーゼで調子を弱める ▶15 練りゴムで白い線を描く ▶16 練りゴムを棒状に丸めて広範囲の調子を落とす ▶17 練りゴムで軽く叩いて調子を落とす **▶修正：**18 鼻を修正する ▶19 計測・調整を繰り返し位置や比率を修正する ▶20 再度全体を確認して細部を修正する **▶仕上げ：**21 細部を描き込み完成させる ▶22 フィキサチーフで定着させる

［計測の方法］
23 デッサン用スケールで位置や比例を確かめる｜24 測り棒で確かめたい部分の長さを測る｜25 測り糸で垂直を見る｜26 測り棒を横に持ち水平を測る

連続写真の制作プロセス

水彩画を描く（35）

［制作プロセス］
モチーフの決定と観察：01 モチーフを決めて観察する **▶下描き：**02 鉛筆で下描きする ▶03 マスキングした空を水をたっぷり含んだ筆で塗る **▶下塗り：**04 レンガの壁や窓などを薄く塗る ▶05 屋根を薄く塗る ▶06 背景の建物や道路を薄く塗る ▶07 建物の影に薄い色を乗せる **▶中間の描き込み：**08 建物の影に濃い色を乗せる ▶09 背景の建物の影に色を乗せる ▶10 空に色を乗せる ▶11 背景や建物に色を乗せる ▶12 建物のレンガや影に色を重ねる ▶13 建物の暗い部分を塗る ▶14 屋根に色を乗せる **▶細部の描き込み：**15 背景や建物を細部を描く ▶16 マスキングインクを除去して雲を塗り足す ▶17 細部を描く 1 ▶18 毛先を割って道路のニュアンスを出す ▶19 細部を描く 2 ▶20 暗い部分に色を重ねる ▶21 細部を描く 3 ▶22 空に筆の腹で色を重ねる ▶23 細部を描く 4 **▶全体を整える：**24 背景の建物を仕上げる ▶25 雲を仕上げる ▶26 バランスを見ながら建物を仕上げる

［マスキングインクの使い方］
27 マスキングインクを塗る ▶28 マスキングインクを除去して色を塗る

［窓を描く］
29 薄く塗る ▶30 細部を描く ▶31 黒に青などを混色し影を表現する

［木や葉を描く］
32 マスキングインクを除去して色を塗る ▶33 薄い色から始めて濃い色を乗せていく ▶34 ホワイトを混色した明るい色も用いて全体を仕上げる

連続写真の制作プロセス

油彩画を描く（33）

［制作プロセス］
構図：01 構図を考えながらラフスケッチする **▶下描き：**02 木炭で下描きする **▶おつゆ描き：**03 おつゆを作る ▶04 おつゆ描きをする **▶彩色：**05 全体感を意識しながら強い筆圧で描く ▶06 手前と奥を意識しながら描く ▶07 背景を描く ▶08 布を用いて調子を整える ▶09 質感を意識しながら描く ▶10 リンゴの色を乗せていく ▶11 はけで全体をなじませる ▶12 卓上の色調を考えて緑色を置く ▶13 境目を強くして存在感を出す ▶14 卓上をさらに塗る **▶調整と修正：**15 毛糸玉の位置を変更する ▶16 陶器の余分な絵の具をこそぎ落とす ▶彩色：17 背景の色彩を豊かにする ▶18 卓上や瓶を描き込んでいく ▶19 細い筆で瓶のラベルの文字を描く **▶仕上げ：**20 境目の背景を強く描き瓶を際立たせる ▶21 全体にハイライトを入れる ▶22 陶器の質感を出していく ▶23 リンゴの輪郭に白を入れて浮き立たせる ▶24 リンゴと毛糸玉を仕上げる **▶完成：**25 モチーフと完成作品

［パレットの使い方］
絵の具を並べる：26 新しいパレットに乾性油を染み込ませる ▶27 絵の具をパレット上部に色相順に並べる

［絵の具を混ぜて色をつくる（混色）］
混色：28 絵の具を筆で混色する

裏面へつづく ▶

技法動画

［用具の後始末］
■パレットの片付け：29 ペインティングナイフで絵の具をこねる ▶30 パレットの絵の具を拭き取る ■筆の洗い方：31 新聞紙で筆の絵の具をぬぐう ▶32 絵の具をぬぐった筆を水でよく洗う

連続写真の制作プロセス

日本画を描く（25）

［制作プロセス］
モチーフのトレース：01 写生したモチーフをトレーシングペーパーに写し取る ▶モチーフの転写：02 モチーフを和紙に転写する ▶骨描き：03 和紙にモチーフの骨描きをする ▶下塗り：04 胡粉を下塗りする ▶05 黄土を下塗りする ▶彩色：06 葉の部分から塗る ▶葉の表現：07 掘り塗りする ▶08 たらし込みで濃淡をつける ▶09 ぼかしをつける ▶花の表現：10 胡粉でぼかしながら塗る ▶彩色：11 細部を彩色する ▶12 おしべを描き込む

［膠］
膠を溶く：13 膠を折る ▶14 折った膠を湯煎する ▶ドウサ液をつくる：15 膠液にミョウバンを溶かす

［胡粉の溶き方］
空ずり：16 胡粉を乳鉢に入れすり潰す ▶胡粉と膠液を混ぜる：17 膠液を加えよく混ぜる ▶団子状にする：18 全体を団子状にまとめる ▶百たたき：19 団子状の胡粉を皿に何度もたたきつける ▶胡粉を溶く：20 水を加え指ですりおろす

［岩絵の具の溶き方］
■膠液を加えて溶く：21 絵の具に膠液を加える｜22 水干絵の具の場合は溶く前にすり潰す ■岩絵の具の使い方：23 沈んでいる岩絵の具を水で溶き濃淡を調整する ■膠抜き：24 残った岩絵の具の膠を湯で溶かし再利用する

連続写真の制作プロセス

アクリルガッシュ絵の具で平面構成をする（23）

［制作プロセス］
イメージづくり：01 ラフスケッチでイメージを固める ▶下描き：02 フリーハンドで下図を描く ▶03 定規を使って下図を描く ▶04 コンパスを使って下図を描く ▶05 文字部分を塗る ▶縁取り：06 背景色の絵の具を溶く ▶07 文字の周りを塗る 1 ▶08 文字の周りを塗る 2 ▶09 文字の周りを塗る 3 ▶表現の技法：10 定規とカラスロで直線部分を塗る ▶11 コンパスであめ玉の周りを塗る ▶12 棒引きで直線部分を塗る ▶縁取り：13 あめ玉の周りを塗る 1 ▶14 あめ玉の周りを塗る 2 ▶彩色：15 残りの背景を塗る ▶16 あめ玉の縁取りをして塗る ▶17 あめ玉の中の棒を少し暗めの色で塗る ▶表現の技法：18 梅皿で段階的に変化する色をつくる ▶彩色：19 あめ玉の影になる部分を塗る ▶20 あめ玉の中の棒の影になる部分を塗る ▶21 あめ玉にかかっている部分の文字を塗る ▶22 あめ玉のハイライトの部分を塗る

［教科書関連画像］
アクリル絵の具による描き分け　4 点

連続写真の制作プロセス

アクリル絵の具で様々な技法に挑戦しよう（23）

［制作プロセス］
コラージュ：01 パネルにボンドを塗る ▶02 パネルに布を貼る ▶スタンピング・盛り上げ：03 丸めた布切れで画面に絵の具を移す ▶04 余分な布を切る ▶05 絵の具と混ぜたモデリングペーストを塗って櫛目を入れる ▶彩色：06 絵皿で絵の具を薄く溶く ▶07 薄い青色を全面に塗る ▶08 一部に薄い緑色を塗る ▶09 薄い青色を再度全面に塗る ▶マスキング：10 マスキングテープを貼る ▶11 別に描いておいた下絵を写す ▶12 絵の具を塗る部分のマスキングテープを切り抜く ▶13 切り抜いた箇所をスタンピングする ▶14 一部を残してマスキングテープを取り除く ▶15 残したマスキングテープの周りをスタンピングする ▶16 残ったマスキングテープを全て取り除く ▶様々な技法で仕上げる：17 薄い赤色を全面に塗る ▶18 マスキングテープを用いスタンピングする ▶19 マスキングテープの周りに歯ブラシに付けた絵の具を飛ばす ▶20 マスキングテープをはがす ▶21 薄く溶いた絵の具を上から垂らす ▶22 絵の具を垂らした箇所にサンドペーパーをかける

連続写真の制作プロセス

さまざまな表現方法（8技法：45）

［制作プロセス］スパッタリング
01 型紙の配置を決めて固定する ▶02 水分が多くなりすぎないように絵の具を溶く ▶03 ブラシを金網にこすりつけて絵の具を乗せる ▶04 さまざまな色の絵の具を乗せる ▶05 型紙を一枚だけ外して奥行きを表現する ▶06 失敗例 1（絵の具の水分が多すぎた場合）▶07 失敗例 2（絵の具をブラシにつけすぎた場合）▶08 金網がない場合の自作方法

［制作プロセス］デカルコマニー
09 アクリル板（塩ビ板）に絵の具を出し、上から髪を押し当てて写し取る ▶10 アート紙に絵の具を出し（上から）塩ビ板を押し当て圧力をかける ▶11 ケント紙に絵の具を出し（上から）塩ビ板を押し当て圧力をかける ▶12 画用紙に絵の具を出し（上から）塩ビ板を押し当て圧力をかける ▶13 3 種類の紙の完成品を比較する

［制作プロセス］マーブリング
14 指定の量の水をバットに入れ専用液（原液）を加えよく混ぜる ▶15 専用液に絵の具を浮かべる ▶16 竹串などで模様をつけ、紙に写し取る

［制作プロセス］スクラッチ
17 クレヨンで厚めの台紙に下塗りする ▶18 余分なクレヨンを除くためティッシュで軽く拭き取る ▶19 黒のアクリルガッシュで塗りつぶす ▶20 割り箸の両端をカッターナイフで成形する ▶21 紙やすりをかけて削り跡を滑らかにする ▶22 割り箸でアクリルガッシュを削って描画する ▶23 失敗例 1（クレヨンが厚すぎる場合）▶24 失敗例 2（クレヨンが薄すぎる場合）

［制作プロセス］スタンピング
25 スタンプ用の材料と絵の具を用意する ▶26 スタンプする 1（木・紙・段ボール）▶27 スタンプする 2（梱包材・寒冷紗・発泡スチロール）▶28 スタンプする 3（洗濯ばさみ）

［制作プロセス］フロッタージュ
29 凹凸のある物体と薄手の紙を用意する ▶30 木材の木目を写し取る ▶31 葉の形や葉脈を写し取る ▶32 硬貨の形や模様を写し取る ▶33 画材を変えてクレヨンで葉の形や葉脈を写し取る ▶34 失敗例（紙が厚すぎる場合）

［制作プロセス］ドリッピング
35 大きく思い切りよく垂らす ▶36 筆を振り下ろし線状に垂らす ▶37 ぽたぽたと垂らす ▶38 絵の具を含んだ筆を叩いて垂らす ▶39 全体のバランスを見てさらに垂らす ▶40 作品として切り取る場所を決める

［制作プロセス］コラージュ
41 素材（印刷物）を用意して台紙に合わせて切る ▶42 素材（印刷物）を台紙に貼る ▶43 素材を切る ▶44 配置を検討して素材を貼る ▶45 さまざまな素材（印刷物）を配置して構想を練る

［技法解説］
さまざまな表現方法　技法解説　8 種

※このリストは 2021 年現在のものです。著作権許諾の関係などで、予告なしに変更になる場合がございます。

令和 4 年（2022 年）度版 高等学校芸術家美術 内容解説資料

116
日文
教科書　記号・番号
高校生の美術 1　美術 I -702

本書の無断転載・複製を禁じます。
CD22302

日本文教出版 株式会社
https://www.nichibun-g.co.jp/

東京本社　〒165-0026　東京都中野区新井 1-2-16
TEL:03-3389-4611　FAX:03-3389-4618
大阪本社　〒558-0041　大阪市住吉区南住吉 4-7-5
TEL:06-6692-1261　FAX:06-6606-5171
九州支社　〒810-0022　福岡市中央区薬院 3-11-14
TEL:092-531-7696　FAX:092-521-3938
東海支社　〒461-0004　名古屋市東区葵 1-13-18-7F・B
TEL:052-979-7260　FAX:052-979-7261
北海道出張所　〒001-0909　札幌市北区新琴似 9-12-1-1
TEL:011-764-1201　FAX:011-764-0690